

平塚市生きがい事業団会報

生きがい広場

2017
5.20
No.87



就業会員大募集！「訪問型サービスA」の利用者負担金ゼロ

新会員紹介キャンペーン／会員を講師に迎え、「安全管理講習会」を実施／会員による会員登録説明会
職員交代のお知らせ／安全就業推進員の募集／配分金支払日のお知らせ
土日祝日の就業に係る事故の緊急連絡先について／公民館まつりで事業団PR！
地区班活動報告／第4次中期計画・平成29年度事業計画／ご案内

就業会員大募集!

「訪問型サービスA」の利用者負担金ゼロ

事業団では、平塚市からの委託により、「介護予防・日常生活支援総合事業訪問型サービスA」を提供しています。具体的な仕事内容は、支援を必要とする高齢者宅に会員が訪問し、掃除や洗濯、食事作りなどをします。これまで1時間当たり150円を利用者本人が負担していましたが、平成29年度からは利用者負担金がなくなりました。これにより、サービスの利用者が増えることが予想され、事業団への受注拡大が期待されます。

基本的な就業日数と時間は、おおむね週1回で、45分以内と1時間以内です。この仕事に従事したい会員は、事務局にご相談ください。介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)等の資格は必要ありません。

事業団が提供する訪問型サービスAのサービスメニュー

掃除	居室内外やトイレ、卓上等の清掃
	ゴミ出し
	準備・後片づけ
洗濯	洗濯機または手洗いによる洗濯
	洗濯物の乾燥(物干し)
	洗濯物の取り入れと収納
ベッドメイク	利用者不在のベッドでのシーツ交換、布団カバーの交換等 ※日常的なシーツ・布団カバーの交換等
	衣類の整理・被服の補修
	衣類の整理(夏・冬物等の入れ替え等) 被服の補修(ボタン付け、破れの補修等)
一般的な調理・配下膳	配膳、後片づけのみ
	一般的な調理
買い物・薬の受け取り	日常品等の買い物(内容の確認、品物・釣り銭の確認を含む) 薬の受け取り

新会員紹介キャンペーン

新会員が就業したタイミングで紹介者・入会者に1,000円を進呈!

事業団では色々な形で会員募集のPRを行っていますが、企業等の雇用延長の影響もあり、新入会者は年々少なくなっているのが現状です。特に、除草や屋外作業などの希望者は少なく、会員が見つからず、仕事の依頼があっても受けられない状況も今後は予想されます。そこで、事業団では、平成29年度新会員紹介キャンペーンを実施することにしました。

会員の皆さんのお知り合いの方でお仕事をしたい、事業団に興味がある方がいらっしゃいましたら、チラシと紹介カードをお渡しいただき、説明会に参加するようお伝えください。新会員が就業したタイミングで紹介者、入会者に1,000円を進呈します。紹介会員数に制限はありません。

チラシと紹介カードの必要な方は事務局までご連絡ください。なお、謝礼、お祝い金は本人の配分金振込先口座にお振込みとさせていただきます。

会員を講師に迎え、

「安全管理講習会」を実施

平成29年2月27日(月)、教育会館にて「安全管理講習会」が開催されました。平塚警察署員による「高齢者の交通安全について」に加え、今回初の試みとして、「元気に長く働く秘訣」と題し、会員に講演を依頼しました。

身近な会員の方のお話を聞きたいという方が多く、用意した椅子や資料が足りないほどの盛況となり、215名の参加がありました。参加者からは、「会員の方たちのお話がとてもよかったです」という声をいただきました。

植木班の間渕健会員による「健康で長く事業団活動を続けるには!!」
仕事に対する心構えや健康維持の姿勢は多くの会員の参考になった。



ライフサポート班で管理栄養士の笛川祥美会員による「健康は自身の手で獲得しよう!」クイズを交えながらの説明は身近な食生活の問題を考えるよいきっかけになった。



会員による 会員登録説明会

平成29年度から、これまで職員が行っていた会員登録説明会の講師を、会員自らが行うことになりました。これから事業団に入会して活動しようとする人たちの期待と不安の思いに、会員目線で説明できる体制づくりを進めます。説明会は毎月第2・第4水曜日の10時から開催します。説明会の講師に興味のある会員は、事務局にご相談ください。

4月に講師を務めた佐々木昭雲会員。これまで地区班長、IT班長、事業団まつり実行委員などを経験。

月分	支払日
4月分	5月19日(金)
5月分	6月20日(火)
6月分	7月20日(木)
7月分	8月18日(金)
8月分	9月20日(水)
9月分	10月20日(金)
10月分	11月20日(月)
11月分	12月20日(水)
12月分	1月19日(金)
平成30年	
1月分	2月20日(火)
2月分	3月20日(火)
3月分	4月20日(金)

平成29年度
配
分
金
支
お
払
知
日
ら
の
せ

職員交代のお知らせ



去る4月1日に常務理事に選定され、併せて事務局長に選任されました。「生きがい事業団」の健全・堅実な運営に尽力してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

常務理事兼事務局長
高梨 秀美

退職職員 常務理事兼事務局長 上村 直健

土日祝日の就業に係る事故の 緊急連絡先について

会員の就業は、月曜日から金曜日までの平日を原則としています。しかしながら、継続業務その他の理由により、土日祝日に就業することもあります。土日祝日の就業中に、緊急を要する事故が起きた場合は、下記連絡先にご連絡ください。

緊急連絡先 090-8684-5416

対応する内容

- 土日祝日で、①救急車の手配を要する会員傷害事故、及び
②市民にケガをさせた重大事故の発生時
- ▶会員は、119番(救急車)、110番(警察)及び緊急連絡先へ電話してください。
なお、①会員自身で病院に行ける傷害事故、②物損事故の発生について、次の平日に事務局へ報告してください。

※事業団受付窓口では、緊急連絡先などの情報が記載された安全カードを配布しています。お持ちでない方はお受け取りください。

安全就業推進員の募集

募集期間：平成29年6月1日(木)～7月31日(月)

勤務開始：平成29年9月1日(金)より、

週2日で1日6時間勤務

業務内容：事務局で安全就業や事故対応を担当する

募集人員：1名

応募条件：次の条件を全て満たす方

- ①70歳未満の会員
- ②パソコン(ワード、エクセル)が使える
- ③安全衛生管理の経験者
- ④普通自動車免許の有資格者

申込方法：履歴書・職務経歴書を事務局へ提出する

選考方法：書類審査の上、面談にて決定する

給与等：事業団の基準による

地区班が2月から3月にかけて行われた「公民館まつり」に参加し、事業団のPR活動を行いました。今年は23館の公民館で、チラシ配布や工作体験教室等を行い、新規会員の入会促進や仕事の新規開拓、地域住民との交流を深めました。また、職群班「縫(縫製班)」が手作り縫製品を10館で販売し、地区班と職群班の連携によるPR活動となりました。



港班 須賀公民館
チラシやティッシュを配布し、事業団のPRを行いました。



浜岳班 なでしこ公民館
事業団のPRと地域防災マップの紹介を行いました。



花水公民館



南原班 南原公民館
事業団のPRと仕事風景の写真を展示しました。また、「縫」が手作り縫製品を販売しました。



江陽班 松原公民館
チラシやティッシュを配布し、事業団のPRを行いました。また、「縫」が手作り縫製品を販売しました。



富士見班 富士見公民館
事業団のPRと工作体験教室「針金アート『三輪車・こま作り』」、「折り紙『ピョンピヨンかえる・こま作り』」を開講しました。また、「縫」が手作り縫製品を販売しました。



八幡班 八幡公民館
チラシやティッシュを配布し、事業団のPRを行いました。また、「縫」が手作り縫製品を販売しました。



中原班 中原公民館
事業団のPRと魚の干物を販売しました。



大原公民館



豊田班 豊田公民館
事業団のPRと体験教室「毛筆・硬筆指導」を開講しました。



真土班 大野公民館
チラシやティッシュを配布し、事業団のPRを行いました。また、「縫」が手作り縫製品を販売しました。



四之宮班 四之宮公民館
事業団のPRと工作体験教室「やじろべえ作り」を開講しました。また、「縫」が手作り縫製品を販売しました。

公民館まつりで事業団PR!



大神班 大神公民館

チラシやティッシュを配布し、事業団のPRを行いました。また、「縫」が手作り縫製品を販売しました。



横内班 横内公民館

チラシやティッシュを配布し、事業団のPRを行いました。また、「縫」が手作り縫製品を販売しました。



田村班 神田公民館

事業団のPRと絵画教室の作品を展示しました。



金田班 金田公民館

事業団のPRと手作りおもちゃのゲームを行いました。



岡崎班 岡崎公民館

チラシやティッシュを配布し、事業団のPRを行いました。



城島班 城島公民館

チラシやティッシュを配布し、事業団のPRを行いました。また、「縫」が手作り縫製品を販売しました。



旭南班 旭南公民館

事業団のPRと手作りおもちゃ「糸ぶんぶん」をプレゼントしました。



旭北班 旭北公民館

チラシやティッシュを配布し、事業団のPRを行いました。また、「縫」が手作り縫製品を販売しました。



金目班 金目公民館

チラシやティッシュを配布し、事業団のPRを行いました。



土沢班 吉沢公民館

チラシやティッシュを配布し、事業団のPRを行いました。



土屋公民館

地区班活動報告

概ね公民館単位で組織されている地区班は、会員同士の情報交換やコミュニケーションの場として役立っています。今回は各班で行われた親睦行事について、コメントを寄せいただきました。

1 旭北班 カラオケ新年会

お菓子とジュースを用意し、カラオケ大会を行いました。曲の入力を得意な会員にお願いしたところ、手際がよく、9時から11時45分までの間に39曲歌えました。歌うのが好きな人は3曲程度、苦手な人は歌わず雰囲気を楽しみながら、親睦を深めました。 (班長 宮下幸生)

- 日程: 平成29年1月20日(金)
- 場所: 西部福祉会館
- 参加: 18人



2 金目班 恒例行事 新年会

昨年と同様に今回も七国荘で新年会を計画しました。多少のアルコールと昼食を準備し、金目公民館までマイクロバスでの送迎を依頼しました。食事をしながら、カラオケで懐かしい昭和メロディーを大いに歌い、楽しいひと時を過ごしました。 (班長 本田栄)

- 日程: 平成29年2月15日(水)
- 場所: 七国荘
- 参加: 22人

3 旭南班 パークゴルフ交流会

昨年11月に雨天のため中止となったパークゴルフを開催しました。プレーに入ると自分の打席で張り切り過ぎてOBをだしたり、わいわい騒いだりしながら、楽しく過ごすことができました。

(平成28年度班長 石黒光隆)

- 日程: 平成29年3月13日(月)
- 場所: 湘南ひらつかパークゴルフ場
- 参加: 12人



4 横内班 渋田川桜まつり

小雨の中、渋田川桜まつりで懇親会を行いました。横内班では毎年、会員のコミュニケーションの場として花見席を設けております。年々訪れる会員も増加しています。他班からの参加も大歓迎です。

(班長 岡部詔重)

- 日程: 平成29年4月9日(日)
- 場所: 渋田川
- 参加: 10人



第4次 中期計画(平成29年度～平成33年度)

今後5年間は、次の数値目標に基づき、事業計画を策定します。

年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
会員数(人)	1,770	1,810	1,850	1,890	1,920
就業率(%)	66.5	67.0	67.5	68.0	68.5
契約金額(万円)	63,446	63,776	64,077	64,393	64,708

平成29年度 事業計画

■会員数増加と会員のスキルアップ

①新規会員の加入促進

- 会員数1,770人を目指して月2回の会員登録説明会を実施します。

- PR手段を多角的に活用し、会員の加入につなげます。

②退会会員の抑制

- 会員が望む様々な就業条件への対応策を研究し、就業率の向上を図ります。

- 親睦交流活動等の奨励や会員の声への対応等による退会抑止策を研究します。

- 就業定年年齢について検討します。

③女性会員の増強

- 女性会員のネットワークを活用し、女性の入会増を図ります。

④研修会・講習会の実施

- 研修会・講習会の実施により、就業に必要な技術技能の習得やマナーの向上を図ります。

- ・新規就業者接遇研修、家事援助サービス研修、技能向上研修、安全管理講習の開催

- 研修参加者の増加に努めます。

■組織機能の強化

①会員役員会を中心とした事業運営の仕組みづくり

- 「自主・自立・共働・共助」を更に進めるため、会員役員会を中心とした事業運営の体制を検討します。

②地区班・職群班の活用

- 活動休止地区班の会員と協力して、活動再開を図ります。

- 地区班役員の活動をサポートし、役員担い手不足解消を側面から支援します。

- 職群班が持つ情報や経験を活用して、事業団運営に役立てます。

- 地区班や職群班等が行うボランティア活動の支援に努めます。

③事務局体制の整備と職員育成

- 事業団の継続的、効率的運営のため、事務局組織、職員体制、事務分担について、最良の体制を常に検討します。

- 業務遂行に必要な職員研修を実施します。

■健全な運営と財政的自立

①健全運営の推進

- 公益財団法人として、法令順守と適切な財務運営に努めます。

②財政基盤の確立

- 事務費率の検討を行います。

- 国・市補助金の確保に努めます。

③効率的運営と経費節減

- 常に経費削減と事務の効率化を念頭において事業運営を行います。

■就業機会の拡大

①就業機会の拡大による生きがい就業の充実

- 会員・役職員が、1人1件PR運動等による就業開拓活動を展開し、仕事の受注増に取り組みます。

- 市からの受注拡大を目指して、情報収集と事業団周知に努めます。

②介護予防・日常生活支援総合事業、軽作業代行・通院介助事業の受注拡大

- 地域に根差した活動として、高齢者をサポートする事業の受注拡大に努めます。

■就業の適正化

①業務精査による就業適正化の推進

- 就業の実態を点検し、就業形態の適正化に努めます。

②ワークシェアリングの推進による就業率の向上

- 就業におけるワークシェアやローテーションを進め、年間就業率66.5%を目指します。

③就業情報の提供

- 就業相談会の実施や就業情報の公開により希望会員を募ることで、ワークシェアを進めます。

■情報の発信

①会員への事業団情報提供の充実と市民への事業団活動PRの推進

- 会員が事業団運営に参加する第1歩として、事業団情報の提供に努めます。

- 事業団まつり、公民館まつり、市役所1階多目的スペースでのPR、ボランティア活動の展開等を通じて、事業団周知に努めます。

- 多様な広報媒体を多角的に活用して、事業団をアピールします。

■行政・地域関係団体との連携

①平塚市等との連携、情報交換、要望活動の実施

- 市長との面談や市関係部局との情報交換を通じて、事業団運営の現状を伝えます。

②社会福祉協議会等の地域関係団体との連携

- 地域団体との情報交換等により、地域に必要なサービスを発掘します。

■安全対策

①就業中の安全対策充実と、会員への安全意識の徹底

- 安全管理委員会の定例開催と安全バトロールの実施により、会員の安全就業を推進します。

- 「安全はすべてに優先する」意識を、会員・職員に徹底します。

会員募集!

女性の方も大勢活躍されています。

会員になるには?

市内在住で60歳以上の健康で働く意欲のある方であれば、どなたでも会員になることができます。ご入会にあたっては説明会へのご参加が必要です。

会員になると?

会員は「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、自分の体力・能力、希望に応じて働くことができます。平塚市生きがい事業団は、高齢者に適した臨時的・短期的・軽易な仕事を引き受け(請負または委託)、これを会員に提供いたします。その仕事をした会員には、就労の対価として配分金が支払われます。

会員登録の手順

1.会員登録説明会※を受講する

開催日／毎月 第2・第4水曜日
開始時間／10時から(2時間程度・予約不要)
場所／平塚市生きがい事業団 2階会議室
持ち物／筆記用具
参加費／無料

2.入会登録をする

登録日／毎週 火曜日・木曜日
受付時間／10時から11時まで(予約不要)
場所／平塚市生きがい事業団 2階窓口
持ち物／入会申込書兼会員票(説明会にて配布します)
登録手数料／1,500円

お仕事のご案内 会員向け

生きがい事業団会員向けのお仕事情報です。就業される方を随時募集している仕事や、比較的早くご紹介ができる可能性のある業務は次のとおりです。就業を希望される方は、事務局までご連絡をお願いいたします。また、会員になられていらない方で就業を希望される方は、会員登録説明会※にご参加ください。

ご連絡を頂く場合は「会報を見た」とお伝えください。

●機械指導(旋盤及びフライス盤)	急募1名	80歳まで
●運転手、助手(機材運搬業務)	随時	73歳まで
●マイクロバス運転手 (大型一種、中型限定解除も可)	随時	73歳まで
●植木せん定作業 (研修あるので未経験者も可)	随時	75歳まで
●除草作業(刈払機作業できる方)	随時	80歳まで
●清掃業務 (企業・集合住宅等の定期的清掃業務)	随時	80歳まで
●介護職員初任者研修 (旧ヘルパー2級)	随時	80歳まで
●家事援助、食事作り (一般家庭・高齢者施設等)	随時	80歳まで

就業相談会のご案内

●日程：平成29年7月13日(木)・14日(金)
●時間：申込者には追って連絡します
●場所：事業団2階会議室 ●対象：未就業会員
※昨年は、参加者の60%(57人中34人)が就業できました。

刈払機講習会のご案内

●日程：平成29年5月29日(月)
●時間：9時30分～14時 ●集合：事業団2階会議室
●対象：①除草作業に従事する意欲のある会員
②刈払機の操作方法を学びたい会員
●内容：座学・実技

事業団まつりブース出店団体の募集

●日程：平成29年10月12日(木)～17日(火)
●時間：応相談 ●場所：市民プラザ
●対象：職群班等の会員組織
●内容：仕事の実演、工作体験教室、パネル展示等

各ご案内の希望者は事務局に電話でお申し込みください。
また、電話をお掛けになる際は、「会員の〇〇です。」と最初にお伝えください。

平塚市生きがい事業団とは?

平塚市生きがい事業団(=シルバー人材センター)は、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき設置されている公益法人です。就業機会の確保を通じ、登録会員の生きがいの充実と活力ある地域社会づくりに寄与することを目的としております。

いきがい広場

会員数：1,685名
前月就業率：50.2%
(平成29年5月1日現在)

発行：公益財団法人 平塚市生きがい事業団
〒254-0073 平塚市西八幡1-3-2-2
☎0463-33-2335 FAX0463-35-1744
<http://www.scn-net.ne.jp/h-ikigai/>

✉h-ikigai@ma.scn-net.ne.jp

制作：佐川印刷株式会社

平塚市生きがい事業団

検索